



特集

1. 農業経営収入保険への加入
2. 大豆の刈取作業
3. 小麦の状況
4. 畦畔の補修
5. 今後の予定

ひとりごと

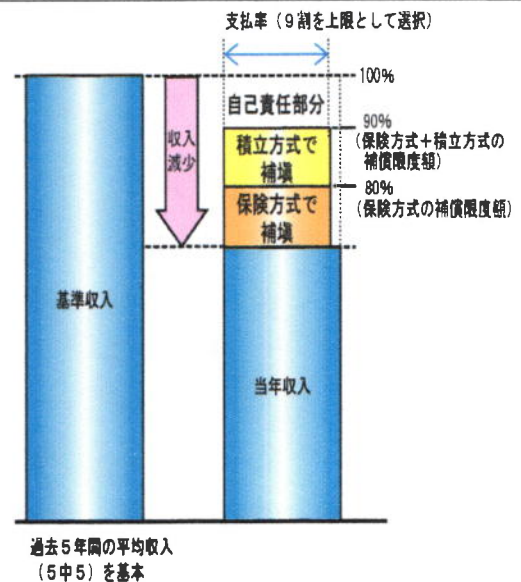
今夏に話題の「スーパーボランティア」のオジサンが注目されましたが、我が町内においても被災地に駆けつけ、ボランティア活動をされている人がいます。自己完結の精神には感服します。ただ単にボランティアといっても色々な活動が有ります。災害ボランティアの他にも、福祉・環境等、皆さんも出来る範囲の活動に参加してみたいか、敷居が高いと思わず、先ずは行動してみると良いと思います。よいお年をお迎えください。㊦



農業経営収入保険

制度への加入

かねてより滋賀県農業共済組合に試算を依頼しておりました収入保険の概算見積もりが提示され、収入保険制度に加入する事になり、契約を締結しました。平成 31 年 1 月より従来型の農業共済から変更になります。様々な状況により、安定した収入が見込めない場合には、収入保険制度により補填される。掛け捨て保険では無く積立併用につき、次年度以降保険料は減額していきます。参考：¥29,498,996（基準収入金額）



大豆の刈取作業

11 月 12 日より大豆(ことゆたか)の刈取作業が始まり、21 日に収穫作業を終えました。今年度は猛暑や台風の影響が大きく、収穫量は大幅に減少した模様です。JA 東びわこ管内においては、どこも同じ様な状態です。今後はアメリカと中国との貿易

紛争の結果次第では、アメリカ産大豆の輸入圧力が、より一層高まることが予想され、出荷価格の下落が懸念されている。

小麦の圃場の状態

11 月の初旬に播種した小麦も芽吹き、成長を待つ時期になりました。2 月末の穂肥の散布まで、排水溝の状態に注意して順調な成育を見守りたいと思います。

畦畔の補修

11 月 17 日に畦畔の補修作業を実施しました。多くの畦畔では、空洞化した状態が見受けられ、穴を塞ぎタフロック資材を混入して修繕しました。今後も畦畔の状態に注意を払ってください。

今後の予定

- *12 月上旬 水稻圃場の荒堀 12 月 15 日 生酒「肥田城」申込締切日
- *12 月 8 日(土) 慰労会
- *12 月 16 日(日) 格納庫の大掃除



